

大船渡地区津波復興拠点整備基本計画 開発コンセプト(案)

H26.11.13/大船渡駅周辺地区官民連携まちづくり協議会

1. まちづくりの方向性(上位計画・これまでの整理)

(1)上位関連計画整理

「震災前の姿に復旧する」を越えて、
「震災前からの地域の課題を克服し復興」していく。

- 市長 施政方針(H25年2月22日)
「潤いに満ちた快適な都市環境の創造」大船渡駅前周辺地域において、良好な都市環境を形成し、都市機能を集約したコンパクトシティとして再生を図る。
- 大船渡駅周辺地区まちづくりグランドデザイン
大船渡駅周辺地区のまちづくりの目標
賑わいと活気にあふれる、安全で魅力ある中心市街地を創る

(2)ワーキンググループ結果における課題整理

- 商業の方向性
大船渡市民が楽しみながら、普段の買い物が出来る「身近な商業地」の形成を第一としつつ、住田町や陸前高田市を商圏として休日などを過ごせる広域商業を目指す。
商業エリアとしてのプラスαの個性を出すために、大船渡市の個性を活かした「観光商業地」を形成し、多くの人々が訪れる賑わいのある中心市街地を目指すものとする。

今欲しいのは
買物が便利だけでなく、大船渡市の中心地として、市民のよりどころとなり、将来にわたって大船渡に活気をもたらす起動力になるまち

2. 開発コンセプトの検討

“大船渡らしさ”を大切に開発を進め、市民の気持ちがいそ、ここにしかないまちをつくる

大船渡らしさ、市の魅力を掘り下げる

大船渡市民意識調査(H21年)
まとめると以下の要素に集約される



大船渡らしさは(三陸の他の街との違いは)
世界に誇れる港、海と山のバランスのよさ
昔からの、自然から自然へ、自然から人へ、人から人への受け渡し、今もダイナミックにおこなわれているところ
『わたしわたす』、『手渡してつなぐまち』

- 日本のリアス式海岸を代表する南三陸沿岸部を有する。
- 自然の造形美を誇る海岸景勝地(国の名勝・天然記念物指定)を有する
- アワビ・ワカメ・ホタテ・カキ・ウニなど、国内最高水準の水産動植物を育む
- 寒流・暖流が交差する潮境がもたらす世界三大漁場を有する
- 三陸沿岸部の中でも山の勾配が程よく、海から山へ開放感のある景観をつくっている。
- 古くから天然の良港として認められ、外国定期航路*のある国際玄関口(*震災後休止中)
- 県最大かつ最重要港湾の大船渡港を有する。クルーズ客船「飛鳥II」が寄港する、
- 2度の三陸沖地震津波(1896・1933)、チリ沖地震津波(1960)による津波克服の歴史を伝承する
- 比較的夏涼しく冬場暖かな気候が、誠実で温情にあふれた人間性を育む

3. 開発コンセプト(案)

まちづくりに際し、関係事業者はじめ市民が一丸となって取り組むために共有するところざし

“大船渡の未来をつくるまち”づくり

まちの活気が市を元気にし、それがまた、まちを育てていく。子ども達の代までいつまでも、活気ある大船渡であるためのエンジンをつくる

開発方針(案)

ヒト、モノ、コト、わたしわたされる繁華街をつくる

大船渡らしく、大小さまざまな『わたしわたされる』関係が繰り広げられ、市民が有機的につながるまち。人々が集い賑わう繁華街をつくる。

●わたしわたす繁華街をつくるために5つのルールを設定

- ①目抜き通りをつくる
- ②歩いて楽しく、界域性を高める
- ③交流が生まれるしかけをつくる
- ④自然を取り込む工夫を
- ⑤環境未来都市として配慮を行う

(仮称)『大船渡セントラルタウン^{みらい}海来』



<具体化に向けた3つの指針>

商業計画

『快適な暮らしをはぐくむ』

モノ、コトの豊かな暮らしを支える市民に求められる商品やサービス(レジャーも含む)を提供できるようにする

1.大船渡市の市民のニーズ(大船渡市市民意識調査より)

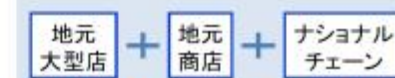
- 商店街の充実が市民最大のニーズ
- 大型店舗への期待が高い
- 過半数の市民が現状(H21年当時)の商業機能に満足していない
- 近代的な経営手法と多様な商材が揃う大型店の人気が高い
- コンビニエンスストア利用が地元店舗を上回っている。(地元小規模商店の商業力低下傾向は全国的な流れ)

3.商業機能構成案

中心市街地商業集積に求められる主な業種業態について、当該地の商業マーケット環境等をふまえて検討し、地元事業者を優先しながら、不足の部分は誘致するなどして、快適な店舗構成を計画する。業主業態のバランスを取りながら、最適ミックスで継続可能な商業集積をつくっていく。

2.商業機能の開発方向性

方向性1
ナショナルチェーンと地元事業者の最適ミックス



補足し合いながら充実させ、まとまりとしての集客力を高める

方向性2
生活商業と観光商業の最適ミックス



地元と観光客の双方が楽しめる、生活商業と観光商業の組み合わせを

4.観光商業(広域集客)

広域からも吸引可能なレジャー要素の高い施設を導入。地元や周辺地域のレジャーニーズを取り込み、広域の観光誘致に弾みをつける。

5.イベント開催

定期的にイベントを開催し、地元客のリートを促し、広域客を取り込む

コミュニティ計画

『手渡してつなぐ』

“わたしわたされる”市民の有機的なつながりが、まちの求心力を高める。地元住民のコミュニケーションはもとより、地元住民と観光客も“わたしわたされる”関係へ
●大船渡らしい『手渡してつなぐ精神』を大切に、大小さまざまな“わたしわたす”が繰り広げられるように、モノやサービス、交流の舞台を整えていく。
●大船渡の中心市街地として未来にむけて子どもたちに手渡してつなぐ文化を残す取り組みを行っていく
●市全体へ好循環を生み出す展開を考える:『シビックプライドの醸成』を意識する

デザイン計画

『まちの価値を高める』

デザインコードを定めて、まち全体で可能性を高める開発を進める
週末に訪れたいような、おしゃれな環境は、他エリアとの差別化につながる。当エリア全体で統一感を持たせることによりまちのインパクトが強まり、注目度が上がる。近隣住民だけでなく、周辺地域や、観光客にも訴求しやすくなる。

▶ 別紙デザイン計画
(デザインコード)参照

大船渡地区津波復興拠点整備基本計画 デザイン計画(案) (デザインコード)

(開発コンセプト案)
 “大船渡の未来をつくるまち”づくり
 『大船渡セントラルタウン海求』(仮称)

(開発方針案)
 ヒト・モノ・コト、わたしたちが繁華街をつくる
 (開発コンセプト案)参照)

他の地域に誇れるような(心のよりどころとなる)まちをめざす

与件の書き出し 求められるデザイン要素

未来をつくる
将来にわたる → 流行に左右されるのではなく、
未来も続くデザイン

人が集まる → 若者にも親しまれ、
シニアも違和感なく
子供たちもよるごぶデザイン

わたしたちが
繁華街 → 人が滞留し、リピートしたくなる
=気持ち良い時間が過ごせる
交流が生まれ、育まれる
休日にも出かけたいくなる
ハレの印象もあるデザイン

誇れるような
(市民のよりどころ
となる) → 他にはないおしゃれでちょっと目立つ
個性ある=大船渡の良さを活かすデザイン
大船渡の『豊かな自然』が感じられる
絶妙な勾配による海と空のバランス、
そこからくる天地が広がる解放感
外国船大型船も寄港する重要港として様々な
ものを受け入れてきたハイカラな土地

コストや機能性
を重視した → 継続を考え初期コストを抑えた合理的なデザイン
まちの成長に合わせて拡大、縮小が可能なしたて

デザインコンセプト

大船渡
ナチュラル
モダン

1. 海と山の豊かな自然のある景観と親和性が高いナチュラルテイスト
(海辺を感じられる晒した木目の表装や、自然の気配が感じられる建物構造、植栽などの環境演出)
2. 気仙地域や、シニアにとってなじみ深い「和」をベースに、おしゃれさ、新しさを感じさせる「モダン」テイストを取り入れた若者にも支持される建築デザイン
3. コストおよび将来展開に配慮した合理的な工法が可能なデザイン

建物のイメージ (ナチュラルモダンのイメージ)



まちのデザインコード 概要

コード	ゾーンイメージ	規模 形状イメージ例	屋根・色目	壁面材	色彩イメージ	ルーバー・縦格子	緑化	その他	サイン・看板
デザインコード01 (基本コード)	個性的なファサードが連なる街並み	小中、大規模 25~50・100坪 	切妻 片流れ 片流れ H 5000mm H 4900mm H 4500mm	切妻 片流れ 片流れ H 5000mm H 4900mm H 4500mm	可能な限り天然素材を用いること または 調板系 セメント系 磁器タイル 吹付タイル	ナチュラルな素材感 彩度の低いもの 植栽が映えるもの	天然木質系を用いる 空調室外機等の目隠し や開口部、大壁面などの アクセントに活用	平面緑化 壁面緑化 常緑樹と落葉樹を バランスよく配し 季節感を出す 駐車場の緑化	ショーウィンドウ オーニング、 キャノピー 海、港を感じる ストリートファナー、風見鶏
デザインコード01 +	明るい色調のおしゃれな	小・中規模 25~50坪 	明グレー シルバー系	同上	コード01よりも 明るい色調とし、 水色の光の映えるもの				日光を受けて陰影の出る 立体的なものチャンネル 文字など内照式または外 照式
デザインコード01 +	夜間の飲食に合う、	小規模 25~40坪 	濃グレー 黒系	同上	コード01よりも 暗めの色調とし、 落ち着いたもの				共通看板 アイアンワークなど 手作り感のあるもの 600mm角程度の物
デザインコード01 +	海辺を感じる可愛らしい	小規模 20坪 	シルバー グレー系	同上	コード01よりも 明るい色調とし、 太陽光の映えるもの				
デザインコード05	規模を主張しない風景に なじむ佇まいの深い外観	大規模 	明るい色 グレー系	ガラスサッシ 木貼 ALC、木付板 調板	同上				
デザインコード06	規模を主張しない風景に なじむ佇まいの深い外観	大規模 400~1500坪 	同上	同上	同上				